「大仙ふるさと博士育成」事業要項

平成２９年４月１日
大仙市教育委員会

１　ねらい

地域行事への参加や，企業・施設等での見学・体験など，地域と関わる活動を通じて，ふるさとを愛する心を育て，地域の将来を担う人材の育成を目指す。

２　対　象　　大仙市内の児童生徒（小学校３年生～中学校３年生）

３　訪問先　　企業，文化財，施設，異校種，公民館主催の行事，地域行事等

４　訪問日　　土曜日，日曜日，祝日，長期休業日等，訪問先で定めた日，学校で定めた日等

５　活動への参加の仕方

（１）訪問前

①大仙市教育委員会で作成した訪問・体験先リストを参考に，訪問先を選ぶ。

②（必要に応じて）個人で直接申し込む。（グループや学校単位でも可）

※訪問・体験先リストは大仙市教育委員会が関係各所からの情報提供を受け，小・中学生が訪問可能な受入先情報を一覧にしたもの。

※訪問・体験先リストに掲載されていない訪問先でも構わない。

（２）訪問当日

①訪問時はハローパスポートを持参する。

②活動終了後に，訪問先の担当者からハローパスポートに認印をもらう。

（３）訪問後

①記録用紙に振り返り（日時，活動内容，ポイント数，発見や疑問等）を記入し，ハローパスポートと一緒に学校に提出する。

②学校は記録の内容を確認し認印を押す。

６　大仙ふるさと博士の認定

（１）活動をポイント制で評価する。見学や参加のみは１ポイント，体験活動が含まれていれば２ポイント，訪問先や地域等に貢献するような活動をした場合は３ポイントとする。なお，ポイント数は子どもの申請を基に学校が認定する。

（２）大仙市教育委員会は，ポイントの合計に応じて，「大仙ふるさと博士」に認定し，記念の缶バッジと認定証を贈る。各学校は子どものポイントが各基準へ到達次第，大仙市教育委員会に人数等を報告する。

（３）認定基準は１０ポイントで大仙ふるさと博士初級，３０ポイントで大仙ふるさと博士中級，６０ポイントで大仙ふるさと博士上級とする。１００ポイントに達した場合は大仙ふるさと名誉博士に認定する。

（４）ポイントは年度が切り替わっても積算されていくものとする。

７　参加に当たっての留意点

（１）必ず保護者の承諾を得て参加する。訪問先まで送迎が必要な場合は保護者が行う。

（２）受け入れ側が示す条件に合わせること。（訪問日，時間，人数，体験内容等）

（３）学校の職場体験等で利用しても構わない。

（参　考）

ハローパスポート（表紙）

大仙ふるさと博士になろう！

大仙ハローパスポート

	小学校	中学校
	3年＿＿組（　　年度）	1年＿＿組（　　年度）
	4年＿＿組（　　年度）	2年＿＿組（　　年度）
	5年＿＿組（　　年度）	3年＿＿組（　　年度）
	6年＿＿組（　　年度）	
ふりがな 氏名		

大仙市教育委員会

ハローパスポート（中ページ）訪問先で押印

訪問先名　印　年　月　日	訪問先名　印　年　月　日	訪問先名　印　年　月　日
訪問先名　印　年　月　日	訪問先名　印　年　月　日	訪問先名　印　年　月　日
訪問先名　印　年　月　日	訪問先名　印　年　月　日	訪問先名　印　年　月　日

訪問先認印（印が大きい場合ははみ出して構いません）

大仙市教育委員会

この記録用紙は小・中学校兼用です　　学校　名前＿＿＿＿＿＿

平成　年　月　日（　）	訪問先（　）	平成　年　月　日（　）	訪問先（　）
ふるさと博士	□1pt：参加(見学・説明)　□2pt：体験　□3pt：貢献	ふるさと博士	□1pt：参加(見学・説明)　□2pt：体験　□3pt：貢献
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｼﾞｭﾆｱ	□1pt：外国人との交流　□2pt：案内、PR(日本語)　□4pt：案内、PR(外国語)	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｼﾞｭﾆｱ	□1pt：外国人との交流　□2pt：案内、PR(日本語)　□4pt：案内、PR(外国語)
活動したこと		活動したこと	
わかったことやふしぎに思ったこと 学校認印		わかったことやふしぎに思ったこと 学校認印	
平成　年　月　日（　）	訪問先（　）	平成　年　月　日（　）	訪問先（　）
ふるさと博士	□1pt：参加(見学・説明)　□2pt：体験　□3pt：貢献	ふるさと博士	□1pt：参加(見学・説明)　□2pt：体験　□3pt：貢献
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｼﾞｭﾆｱ	□1pt：外国人との交流　□2pt：案内、PR(日本語)　□4pt：案内、PR(外国語)	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｼﾞｭﾆｱ	□1pt：外国人との交流　□2pt：案内、PR(日本語)　□4pt：案内、PR(外国語)
活動したこと		活動したこと	
わかったことやふしぎに思ったこと 学校認印		わかったことやふしぎに思ったこと 学校認印	
平成　年　月　日（　）	訪問先（　）	平成　年　月　日（　）	訪問先（　）
ふるさと博士	□1pt：参加(見学・説明)　□2pt：体験　□3pt：貢献	ふるさと博士	□1pt：参加(見学・説明)　□2pt：体験　□3pt：貢献
ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｼﾞｭﾆｱ	□1pt：外国人との交流　□2pt：案内、PR(日本語)　□4pt：案内、PR(外国語)	ｸﾞﾛｰﾊﾞﾙｼﾞｭﾆｱ	□1pt：外国人との交流　□2pt：案内、PR(日本語)　□4pt：案内、PR(外国語)
活動したこと		活動したこと	
わかったことやふしぎに思ったこと 学校認印		わかったことやふしぎに思ったこと 学校認印	

※グローバルジュニアの活動で提出するときは「日付」「グローバルジュニアのポイント」「活動したこと」だけを記入してください。
　ふるさと博士と両方のポイントになるときはすべて記入してください。

記録用紙様式

君も「大仙ふるさと博士」になろう！

平成２９年４月１日
大仙市教育委員会

地域で見学や体験にチャレンジして 大仙ふるさと博士になってみませんか？ （小学校３年生～中学校３年生が対象です）

（１）行ってみたい訪問先を決めよう
→「訪問・体験先リスト」（市教育委員会で作成）からさがしてみよう

リストになくても地域と関わる活動であれば対象となります。
- ◇広報（だいせん日和など）
- ◇新聞・広告
- ◇学校を通して渡されたチラシ

などからもさがしてみましょう。

詳しくは「大仙ふるさと博士」ホームページを見てね。
大仙ふるさと博士

※申込みが必要であれば，自分（または家族）で申し込みます。

（２）ハローパスポートを持って見学や体験に出かけよう

送迎は保護者でお願いします。活動が終わったら，訪問先の担当者からハローパスポートに認印（サイン，シールでもよい）をもらいます。

認印がもらえない場合もあるので、そのときは自分でハローパスポートに「日にち」や「訪問先名」を記入しておこう。

（３）記録用紙に記入してポイントをもらおう

記録用紙に振り返りを書いて，ハローパスポートと一緒に先生に提出します。

活動に応じてポイントがもらえるよ。
ポイントがたまると「大仙ふるさと博士」に認定され、記念バッジと認定証がもらえるよ。

大仙ふるさと博士認定者（平成２８年３月２８日現在）	
初級	９８３人
中級	１５人

上級・名誉博士はまだ出ていません

◆「大仙ふるさと博士育成」事業とは
「大仙市内の小・中学生がふるさと大仙を好きになり，いつかふるさとで活躍する人になってほしい。」
という願いのもと，小・中学生が自主的に地域と関わる活動を応援する事業です。

大仙ふるさと博士の認定について

（１）見学や参加は１ポイント，体験活動が含まれていれば２ポイント，自分が主体となって訪問先や地域等に貢献するような活動をした場合は３ポイントとします。ポイント数は自分で記録用紙に書いて，学校で認定してもらいます。

（２）合計１０ポイントで大仙ふるさと博士初級，３０ポイントで中級，６０ポイントで上級，１００ポイントに達した場合は名誉博士に認定し，それぞれ記念バッジと認定証を送ります。

（３）ポイントは次の学年に進級してもなくなりません。続けてがんばりましょう。

参加に当たって

（１）参加には保護者の承諾が必要です

家でよく相談してから決めましょう。学校の行事等があれば,そちらの方が優先です。

訪問先までは原則として個人で行くことになります。送迎が必要な場合は，家の人の都合を聞きましょう。

（２）リストにない所を訪問した場合

活動した内容を記録用紙に記入して先生に提出すれば，ポイントの対象となります。訪問先のチラシやパンフレットがあれば，先生に一緒に見せてください。

可能であれば，ハローパスポートに認印（みとめいん）をもらってください。

（３）もしもの時は・・・

事前に申し込んだ訪問先については，体調不良等で急に参加できなくなった場合，訪問先へ必ず連絡しましょう。

事故やけがの場合の保険は学校で加入しています（ＰＴＡ安全互助会）。ハローパスポートの用紙に住所や緊急連絡先の電話番号を記入しておくことをすすめます。

（４）最新情報をチェック

訪問先・体験先リストを大仙ふるさと博士のホームページ上にのせます。新しい情報を順次のせていきますので，時々チェックしておきましょう。

（５）ご家族の方へ

この事業は子どもが自分の意志で，自主的に地域と関わることをねらいとしています。お子さんへのアドバイスや活動へのご協力をお願いします。

認 定 証

大仙ふるさと博士 初級

大仙市立 大仙小学校 ３年

大仙 太郎 さん

平成〇〇年〇月〇日

大仙市教育委員会 教育長 吉川 正一

記念バッジ

問い合わせ先
大仙市教育委員会教育指導課　電話　大仙市役所　0187-63-1111 代表（内線 340）
FAX　0187-63-7131

訪問先リスト等の最新情報は，大仙ふるさと博士ホームページをご覧ください。